

2015 年度 サギタリウス・チャレンジ(チャレンジ部門)

企画実施報告書

タイトル	子どもの暮らしにクラシック！	
実施日	平成 27 年 6 月 5 日 (金) ～ 平成 27 年 12 月 28 日 (月)	
代表者	学生証番号	氏 名
	4 1 5 4 2 4	三喜 由生
企画概要	クラシック音楽の普及を目的とした子どもたちに元気を与えるイベントの開催	
活動状況	<p>企画の採用当初は、イベントの開催場所を病院での開催で考えていましたが、衛生面と病気の子どもたちがイベントに参加をすることの難しさから児童養護施設に変更しました。開催場所を変更したことで、当初の予定から大きく遅れましたが、9月に児童養護施設京都聖嬰会で活動することが決定しました。</p> <p>9月初旬に施設の方と打ち合わせをし、11月7日の聖会祭りに子どもたちと一緒に参加することを決めました。そして、まず子どもたちと顔合わせを行い、交流してから一緒に手作り楽器の作成を開始しました。手作り楽器は3種類あり、植木鉢を使った太鼓とストローを使った笛とヤクルトの空容器を使ったマラカスを作成しました。安全面はホッチキスやのこぎりなどの危ない工具は使わず、はさみとテープのみですべて作れるよう工夫することを考えました。また、太鼓の撥<small>はち</small>に代用した編み棒は先端が尖っているため、ビニールテープを巻くなどの配慮もしました。</p> <p>11月7日に京都聖嬰会の聖会祭りのオープニングとして神山交響楽団によるアンサンブルの演奏を行った後、子どもたちと一緒に手作り楽器を使って「ミッキーマウスマーチ」を演奏しました。伴奏は神山交響楽団の弦楽器の方々にも参加してもらいました。この演奏会は、施設から好評価をいただき、12月19日に施設で行われるクリスマス会でまた演奏をすることになりました。</p> <p>クリスマス会では、子どもたちと聖会祭りでも演奏した「ミッキーマウスマーチ」を同じく手作り楽器を使って演奏をしました。そのあと、神山交響楽団によるアンサンブルコンサートでは、「ジングルベル」や「ウィンターワンダーランド」などのクリスマスソングを演奏しました。また、今回は神山交響楽団の弦楽器の団員だけでなく、管楽器の団員にも参加してもらい演奏を行いました。子どもたちも一緒に歌うなどして盛り上がり、子どもたちだけでなく団員も楽しめた演奏会となりました。</p> <p>12月28日にはこれからも施設のイベント等で使ってもらえるようなクラシックCDをプレゼントしました。</p>	

考 察	<p>手作り楽器を作成することと、神山交響楽団によるアンサンブルの演奏は子どもたちの受けもよく、手ごたえを感じることができました。しかし、いざ手作り楽器を使って一緒に演奏をすることになると、あまり乗り気でない子どもたちに対してもなかば強制参加のような形となってしまいました。イベントに行きたい人が来てもらう形ではなく、イベントを施設に持ち込む形であったため、もっと子どもたちに喜んでもらえるような工夫が必要だったと考えられます。</p>
所 感	<p>企画の計画を立てる段階で大まかにしか内容を決めていなかったため、次の行動に移るまでに時間がかかってしまいました。また、施設との連携がうまくいかずスケジュールが大きく乱れてしまったこともあります。</p> <p>活動が本格的になった企画実施日の1か月少し前からは各自がやるべきことをこなし、子どもたちとの関わりも深めていくことができたと感じています。実施日の直前で焦ることもなく当日も成功で終わられました。また、施設の方からは今後も機会があればこのような関わりを続けていきたいというお言葉をいただけたことが何よりも嬉しく思いました。初めてこのようなイベントの企画を実施させてもらい、とても良い経験になりました。特にイベントを開く会場を借りるのが、多くの条件や企画の高いクオリティを要求され大変でしたが、京都聖嬰会にて開催させてもらい、子どもたちと楽しくイベントを行うことができました。</p>